

このたびは、「イモビアダプター (IM41)」をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。本品はイモビライザー (盗難防止装置) 搭載車両に、当社製リモコンエンジンスターターを取り付ける際、必要となります。本品が必要となる車種については必ず当社製リモコンエンジンスターターの適応車種一覧表で確認してください。また、この取付・取扱説明書は、本品の正しい使いかたや取り付けかた、使用上の注意について記載しております。取付・取扱説明書を最後まで必ずお読み頂き、正しく本品を取り付け、ご使用ください。また、取付・取扱説明書が必要になったとき、すぐに利用出来るように大切に保管してください。

お取り付け等、技術的なお問い合わせ窓口
技術サービス

☎ 0277-72-4588

〒376-0102 群馬県みどり市大間々町桐原3546-1

1. 安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

- 警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される事を意味します。また、法律に違反することを意味します。
- 注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険性が想定されることを意味します。また、物的損害が発生する恐れがあることを意味します。

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- 警告** ● 取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店又は専門業者での取り付けをお奨めします。不確実な取り付けは本品や車両の故障及び事故の原因となります。
- 注意** ● 本品は、当社製リモコンエンジンスターター専用です。他の目的には使用しないでください。本品や車両の故障及び事故の原因となります。
● 本品の分解・塗装・改造は行わないでください。本品や車両を損傷したり事故の原因となります。

2. 使用上の注意事項

● 本品の取り付けには、イモビライザー解除可能なスペアキーは必要ありません。

- 注意** ● イモビライザー以外の盗難防止装置や警報機を装備した車両へ取り付けられた場合には、それらを解除 (又はOFF) した状態でエンジンスターターをご使用ください。誤動作の原因となります。

- この本品を取り付け後に、万一盗難に遭われても、当社では一切保証は致しません。あらかじめご了承ください。
- この本品を取り付けた場合、エンジンスターターでエンジン駆動中のみイモビライザー機能を一時的に解除します。一部の車両保険によっては、盗難割引等の契約に支障をきたす場合もありますので、ご契約された保険会社へ必ず確認をしてください。
- 下記のエンジンスターター及びエンジンスターター付盗難警報機へは取り付け出来ません。
・MITSUBAブランド: EGS-W2~W4/D2/M1~M3/M2k/G1~G3/S1/ガードッグタイプE/タイプA/V-10
・SANVIPブランド : エンスタ Z/ZII/L/LII/LIII/S/V/VII

3. 取付方法

(1) イモビアダプターの接続

- ① イモビライザー搭載車に搭載されているイモビライザーレーパユニットを探し、その配線コネクタを一旦外します。(コラムカバー内のキーシリンダー右隣に設置されています。図1参照)
- ② 図2のようにイモビライザーレーパユニットの7PコネクタにIM41専用ハーネスのコネクタを割り込ませ、接続します。
- ③ イモビアダプター本体とIM41専用ハーネス (10Pコネクタ部) を接続します。
- ④ エンジンスターター本体のコネクタ部 (GN6) についているシールを取り外し、図3を参考にエンジンスターター本体とイモビアダプター本体を接続します。
- ⑤ エンジンスターターを車両に取り付けて「オートマチック車の登録」作業まで行います。詳しくはエンジンスターターの取付・取扱説明書をよく読んで作業してください。

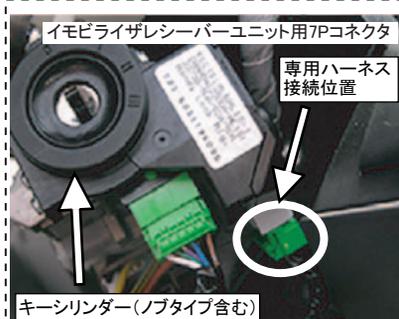


図1 イモビライザーレーパ用コネクタの位置 (参考写真: ステップワゴン)

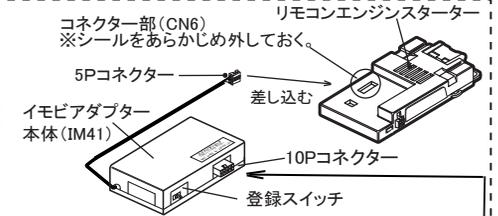


図3 エンジンスターター本体とイモビアダプター本体の接続

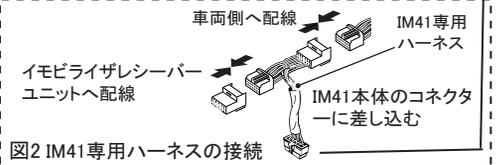


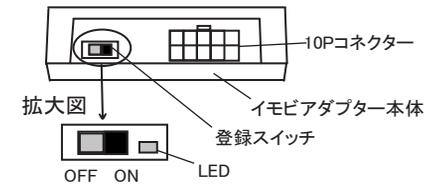
図2 IM41専用ハーネスの接続

- 注意** ● コネクタの接続は振動で外れないように、最後まで確実に差し込んでください。本品がうまく作動しないことがあります。
- 接続しないコネクタ部には、ビニールテープ等で絶縁処理してください。絶縁処理を行わないと、車両の金属部分と接触し、本品の故障・発火の原因となります。
- ドアスイッチ配線を必ず行い、エンジンスターターでエンジンをかけている場合は、ドアを開けることでエンジンが停止するようにしてください。この配線を行わないと、車両側イモビライザー機能に支障をきたし、盗難や事故の原因となります。

(2) イモビアダプターの登録

- ① イモビアダプター本体の登録スイッチをONにします。(LEDが点滅します。)
- ② キーを差し込み、キーでエンジンを始動します。(LEDが点滅から点灯に変わります。)
- ③ イモビアダプター本体の登録スイッチをOFFにします。(LEDが消灯します。)
- ④ キーをOFFし、エンジンを停止します。(キーは抜いてください。)

- (3) エンジンスターターが正しく動作することを確認します。
必ず周囲の安全を確認し、ドアを開めた状態で動作を確認してください。
リモコンでエンジン始動を行ってから、ドアを開けることでエンジンが停止することも確認してください。



- 注意** ● 一部の車両ではエンジン始動時に点灯するイモビライザー警告灯の点灯パターンが異なることがありますが、本品の故障等ではありません。
- 車のバッテリーを外したり中継ハーネスを外した場合には再度イモビアダプターの登録を行ってください。
- スマートカードキーを車室内に置いた状態でエンジン始動を行わないでください。本品がうまく作動しないことがあります。

(4) エンジンスターターとイモビアダプターの設置

- ① エンジンスターターの設置と配線のまめかたは、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。
イモビアダプター本体 (IM41) は、付属のインシュロックタイ等を使用して、アンダーカバー内の見えない場所へ設置してください。

- 注意** ● イモビアダプターの本体部及び配線類は、高温になる場所や被水しやすいような場所には設置しないでください。(ヒーター吹き出し口、フロアマット下、足もと等) 本品の損傷、故障の原因となります。

(5) 配線を整理します。

これまでに配線したハーネス類を付属の結束バンドや市販のビニールテープ等で確実に固定してください。また、外したカバー等を元に戻してください。

- 警告** ● 配線類が可動部やカバー等に挟み込まれないようにしてください。断線やショートし、本品や車の故障・火災の原因となります。
- 本品の本体やハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。

以上で作業は終了です。